

ホワイトスペース利用作業班 第7回 議事要旨

1 日時

平成 25 年1月 11 日(金) 17 時 00 分ー17 時 40 分

2 場所

中央合同庁舎第2号館(総務省) 8階 第1 特別会議室

3 出席者(敬称略)

主査:

森川博之(東京大学)

主査代理:

高田潤一(東京工業大学)

構成員:

浅間一(東京大学、代理:羽田靖史(工学院大学))、阿部健彦(株式会社テレビ朝日)、伊藤博(社団法人日本演劇興行協会)、今井亨(日本放送協会)、大原久典(マスプロ電気株式会社)、片柳幸夫(日本テレビ放送網株式会社)、加藤千早(一般財団法人電波技術協会)、栗又康史(森ビル株式会社)、齋藤一(株式会社テレビ東京)、高田仁(一般社団法人日本民間放送連盟)、田中章夫(特定ラジオマイク利用者連盟)、中原俊二(日本放送協会)、野田正樹(株式会社日立製作所)、原田博司(独立行政法人情報通信研究機構)、廣野二郎(株式会社フジテレビジョン)、福永茂(沖電気工業株式会社)、本間康文(株式会社 TBS テレビ)、松浦長洋(株式会社バッファロー)、水谷尚人(特定非営利活動法人湘南ベルマーレスポーツクラブ、代理:渡邊浩史(株式会社日立ソリューションズ))、渡邊邦男(日本舞台音響家協会)、渡邊祐介(WICKS 株式会社、代理:加藤万寿夫(同社))

事務局(総務省):

竹内電波政策課長、豊嶋推進官、浅井調整官、鈴木調整官、松元係長(電波政策課)、白石課長補佐(基幹通信課)、作田課長補佐(重要無線室)、星野課長補佐(移動通信課)、安澤課長補佐(地域メディア室、代理:齊藤主査(同室))、山野課長補佐(放送技術課)、遠藤課長補佐(地域放送推進室)

4 配布資料

- 資料 WS 利-7-1 ホワイトスペース利用作業班(第6回)議事要旨(案)
- 資料 WS 利-7-2 ホワイトスペース利用システムの運用調整の仕組み 最終とりまとめ(案)に対する意見募集の結果及び意見に対する考え方(案)
- 資料 WS 利-7-3 ホワイトスペース利用システムの運用調整の仕組み 最終とりまとめ(案)に対する意見募集の結果(概要)
- 資料 WS 利-7-4 ホワイトスペース利用システムの運用調整の仕組み 最終とりまとめ(案)

5 議事概要

(1) 開会

(2) 議事

① ホワイトスペース利用作業班(第6回)議事要旨(案)について

資料 WS 利-7-1について、意見がある場合は1月17日までに事務局へ連絡するよう、事務局より説明が行われた。

② ホワイトスペース利用システムの運用調整の仕組み 最終とりまとめ(案)に対する意見募集の結果等について

資料 WS 利-7-2、資料 WS 利-7-3、資料 WS 利-7-4に基づいて事務局より説明が行われた後、意見交換が行われた。主な発言は以下の通り。

(日本民間放送連盟 高田構成員)

地デジの更なる周波数再編を念頭に置いた意見に対する「考え方(案)」については、周波数再編が本意見募集の対象ではない旨を明記すべき。

(総務省 鈴木調整官)

単に地デジの更なる周波数再編をすべき、という意見であれば、意見募集の対象外である旨を明記するが、ご指摘の意見においては、周波数再編については将来的な可能性として言及されるに留まっていたので、あえて「考え方(案)」では触れなかった。このため、移動通信システムの周波数については、過去の「ワイヤレスブロードバンド実現に向けた周波数再編アクションプラン」で掲げた目標に向けて検討が進められている、という点に重きを置いて「考え方(案)」を作成したが、ご意見があれば頂きたい。

(日本民間放送連盟 高田構成員)

資料 WS 利-7-3の意見概要の対応部分はそのような趣旨で抜粋されていることが理解できるが、資料 WS 利-7-2の意見本体では周波数再編に関する意見が明確に述べられていることから、「考え方」において、意見募集の対象外であると明記する必要がある、と考える。

(総務省 鈴木調整官)

「考え方(案)」に「周波数再編については、本最終とりまとめ(案)の意見募集対象ではありません。」と付け加えれば良いか。

(日本民間放送連盟 高田構成員)

それで良い。

(東京大学 森川主査)

現在の「考え方(案)」の後に「なお、」と続ける形で付け加えることとしたい。

(日本演劇興行協会 伊藤構成員)

資料 WS 利-7-2の p.30に記載されている、I. 1. への意見についての回答の「ホワイトスペース利用システムの免許に付されていることを踏まえ」という記述について、趣旨をご説明頂きたい。

(総務省 鈴木調整官)

各システムの免許状には、上位のシステムに対して混信を与えてはならない、等の条件が記載されることを踏まえたもの。

(日本演劇興行協会 伊藤構成員)

了解した。

(東京大学 森川主査)

他にご意見が無ければ、高田構成員のご意見を反映させ、取りまとめたい。なお、本最終とりまとめは、作業班の親会であるホワイトスペース推進会議の構成員の方々にも、あらかじめメール審議して頂いており、了承されたと伺っている。そのため、本日取りまとめたものを、ホワイトスペース推進会議が策定した最終とりまとめとして確定し、報道発表等を通じて公表したい。これらの手続きについて、私にご一任頂いて宜しいか。

(一同了承)

全体を通して特に意見が無ければ、今後の予定について事務局よりご説明願いたい。

③ 今後の予定等について

本日の会合における意見等を踏まえ、今後、最終とりまとめ(案)並びに最終とりまとめ(案)に対する意見募集の結果及び意見に対する考え方(案)に対し所要の修正を行った後に、報道発表等を通じて速やかに公表する予定であることが、事務局から説明された。

最後に、本作業班の構成員各位に、本作業班の前に開催されていたホワイトスペース推進会議共用検討ワーキンググループを含め、長期に渡る検討にご協力頂いたことについて、森川主査から感謝の意が述べられた。

(3) 閉会

以上